

横浜子どもスポーツ基金活用事業

アスリートに学ぶ ふれあい大相撲

～横浜市立北綱島特別支援学校・北綱島小学校(個別学級・普通学級)～

横浜市立北綱島特別支援学校と北綱島小学校(同敷地内)において、特別支援学校の生徒と個別支援学級の生徒、普通学級1年生から6年生の生徒に対して、相撲を通じて障害に対する理解を深めるとともに、子ども達へ元気と勇気を届け夢と希望を持って心豊かに成長し、将来いろいろなことに挑戦したいという子ども達になれるよう、大相撲の力士(八角親方、隠岐の海、海士の島、北勝鶴)と触れ合い一緒に運動ができる機会を設けるために開催いたします。

特に、今回「横浜子どもスポーツ基金」※1 から支援をいただき交流プログラムが実現しました。どうぞ、この機会に、参加生徒たちの「がんばり」取材してください。

【開催日時】

平成27年6月12日(金)

①北綱島特別支援学校 13時00分～13時30分

②北綱島小学校(個別学級・普通学級) 13時40分～14時30分

【対象】

①北綱島特別支援学校 : 特別支援学校 全校生徒

②北綱島小学校(個別学級・普通学級) : 個別学級及び普通学級の全校生徒

【事業内容】

①北綱島特別支援学校 : ふれあい相撲、質問タイム 等

②北綱島小学校(個別学級・普通学級) : ふれあい相撲、質問タイム 等

【訪問者】

八角親方(はっかくおやかた 協会NO2の事業部長、元横綱・北勝海)

隠岐の海(おきのうみ 最高位・関脇)

海士の島(あまのしま)

北勝鶴(ほくとつる)

注) 海士の島は、生まれながらも知的障害を持ち島根県立養護学校を卒業後、小さいころからの夢であった、相撲取りとなることを志し上京し角界入りへ。



※1 横浜子どもスポーツ基金

「横浜子どもスポーツ基金」は、障害のある子ども達等へ「スポーツ」を通じて、夢と希望を持って育ち、身近な地域でスポーツ活動に参加できる環境づくりを行うことを目的に創設されました。

この「横浜子どもスポーツ基金」は、「横浜トライアスロン」をきっかけにジョンソン株式会社からの寄付により誕生しました。

※取材を希望される場合は、前日までにご連絡ください。

お問い合わせ先

公益財団法人横浜市体育協会 地域スポーツ振興部長 今井 健雄 電話 045-640-0015